
短編小説集

Harune

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

短編小説集

【Nコード】

N6312R

【作者名】

Harune

【あらすじ】

■短編小説を不定期に書いてます
■ジャンルは結構恋愛が多いかも

4月23日

最近彼がよそよそしい

携帯の中身を見せてくれない

残業ばかり

連絡もしてくれない

もう付き合って4年だね？

明日で5年

結婚したっていいじゃない

そしてこの間聞こえてしまった言葉は

「もう俺、あいつの彼氏じゃないから」

あなたの嫌いなところも癖も

全部全部直すから

直すからさ

前みたいに目見て話してよ

「少し買い物に行ってくる」と言い私は屋上へと向かって電話をかける

電話の相手は彼

「私だけど…」

「どうしたんだ？ 忘れ物か？」

「……あの、さ。あなたが私のこと嫌いなら直すから。こっから飛び降りて新しくなってるよ」

「飛び降りる！？ 何言ってるんだよ…おい！！」

「だ、だって聞いてちゃったんだもん」もう俺、あいつの彼氏じゃないから『って…」

「……………」

「なんで黙るの？ ねえ」

「…お前どこにいるんだ？」

「マンションの屋上よ」

しばらくして彼は息を切らして屋上のドアを開けた

「まずちよつと落ち着け…」

「落ち着けるわけじゃないでしょ…最近冷たいよ。携帯だっけを見せてくれない残業ばっかで連絡もくれないし…」

あなたに嫌われたのならもう私死にたいよ…」

「……………聞いてくれ。明日、何の日か覚えてるか？」

「私達の記念日よ」

「…俺と、結婚してくれ」

「はあ?! 意味わかんない…」

彼は携帯のカレンダーの画面を突きつけた

4月のカレンダーにはスケジュールが毎日のように入っている
バイト・給料日・残業

4月23日

給料日・記念日・プロポーズ

「え…？」

「もう彼氏じゃないってのはさ、結婚したら俺、旦那になるから…
って意味なんだけど、誤解招いたなら謝る。ごめん」

「…：ううん。こっちこそ変な勘違いして…死ぬ…とか…：ごめん」
「んと…これ…開けてみて」

彼は携帯をパタンと閉じて、私の手のひらに乗せた

携帯を開けると指輪の画像

「俺と結婚して下さい」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6312r/>

短編小説集

2011年10月9日19時08分発行